

令和8年度第1回一関地区広域行政組合舞川清掃センター運営委員会会議録

- 1 会議名 令和8年度第1回一関地区広域行政組合舞川清掃センター運営委員会
- 2 開催日時 令和8年5月27日（水）午後6時30分から午後7時50分まで
- 3 開催場所 舞川清掃センター2階会議室
- 4 出席者
 - (1) 委員 千葉憲明会長、熊谷秀雄副会長、氏家壽栄委員、氏家弘委員
吉家寅男委員、菅原徳一委員、菅原甲一委員、小野寺啓也委員
石川誠委員、佐藤儀幸委員、千葉誠委員、菅原勝亮委員
 - (2) 事務局 佐藤正幸事務局長、伊藤晃一関清掃センター所長、
佐々木徹副所長兼施設第1係長、勝浦一輝主任技師
- 5 議 事
 - (1) 周辺空間放射線量測定結果、水質検査結果、埋立量の実績報告について
 - (2) 舞川清掃センター住民健康診断の実績について
 - (3) 最終処分場の跡地利用について
- 6 公開、非公開の別 公開
- 7 傍聴者 なし
- 8 あいさつ（事務局長）

本日はお忙しいところお集まりいただき感謝申し上げます。また、日頃より当組合の管理運営につきまして、多大なるご理解とご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

昨年度は、一関清掃センターに一時保管していた独自基準を超えていた飛灰について、埋立についてのご説明をさせていただき、地域の皆様にご理解をいただいたうえで、舞川清掃センターに埋立てを行ったところである。これまでの皆様方のご協力に感謝申し上げます。

さて、当組合が進めている新施設の建設状況ですが、令和6年12月に弥栄字一ノ沢地内において敷地造成工事を着手しており、令和8年3月に新施設建設工事の請負契約を締結したところである。新最終処分場についても千厩字北ノ沢地内において今年度から敷地造成に着手する予定である。

本日は、1つ目が周辺空間放射線量測定結果、水質検査結果、埋立量の実績報告について、2つ目が舞川清掃センター住民健康診断について、3つ目が最終処分場の跡地利用について協議させていただく。このあと担当から説明するので率直なご質問やご意見をいただきたい。

最後に、今後も施設の維持管理には万全を期してまいりますので、引き続き、ご理解

とご協力をお願い申し上げます。

(以下会長が議長を務める)

9 協議内容

(1) 周辺空間放射線量測定結果、水質検査結果、埋立量の実績報告について

(事務局が会議資料により説明を行った。)

(質疑応答)

委員 水質検査結果項目にあるダイオキシン類について、基準値以下ではあるが昨年の結果と比較すると数値が大きくなっているが、原因はあるのか。

事務局 ダイオキシン類の検査結果については前年度と異なる算出方法を用いたことから数値が高く出たと考えている。細かい内容については次回に説明する。

委員 処分場の遮水シートの劣化が進んでいるように見えるが、もし遮水シートが破れた際に現状の採水箇所です地下水の有害物質を検出できるような位置、水脈となっているのか？

事務局 劣化が見えるのは保護シートであり、遮水シートはその下にあるので問題ない。また、採水箇所についても万が一の際には異常を検出できる位置となっている。

委員 以前から沢水で鮎を飼っており、数年前までは2～3週間生きていたが、2～3年前から1週間持たずに死んでしまうようになった。沢水は年一回の検査となっているが、半年に一回に変更できないか。

事務局 鮎を飼育する7～8月に検査時期をずらす方向で進める。

(2) 舞川清掃センター住民健康診断について

(事務局が会議資料により説明を行った。)

(質疑応答)

委員 昨年度の健康診断では天候が悪い中、お年寄りが屋外で待たされる状況だったので、一部施設を開放するなど運営方法を検討していただきたい。

事務局 いただいた意見を考慮し、改善する。

委員 毎年、3月初週が受診日となっているのか。

事務局 健診先の年間スケジュールが決まっており、舞川地域の割当てが3月の1週目の火曜日及び水曜日となっている。

(3) 最終処分場の跡地利用について

(事務局が会議資料により説明を行った。)

委員 県内や東北管内で同じような事例はあるのか。あれば見学してみたい。

事務局 県内では近年跡地利用が行われている処分場はないようである。

委員 近くの地域にないのであれば映像でも良いので、検討を始めるうえで材料になるような資料をいただきたい。

委員 最終処分場というマイナスイメージを払拭するような明るいイメージの利活用が望ましい。

委員 組合と運営委員会だけでなく舞川全体での話し合いになっていくと思うので、まずは資料等をいただいて住民とも話し合っていきたいと思う。

12 その他

なし

13 担当課 一関清掃センター